

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	長崎大学
申 請 区 分	タイプB
<p>〔評価コメント〕</p> <p>本構想は Global Social Responsibility (GSR) マインドを持った人材の育成を目的としており、理想が高く、また、実現のための体系的な取り組みが企図されている。これまで蓄積してきた海外研修や留学プログラムを更に活用するとともに、新カリキュラムを導入することによってコミュニケーション能力を高め、グローバル人材に必要な能力を向上させる体系的な事業となっており、成果を期待することができる。新カリキュラムは入念に練られており、具体的であり、実現性が高い。</p> <p>また、経済学部を基盤とし、学長のリーダーシップのもと、全学へ波及させようとしている点は評価に値する。</p> <p>留学経験（3ヶ月以上）、英語力（TOEIC 800点）、関連科目の修得、英文による卒業論文の作成等、チャレンジングで明確な基準・目標が設けられており、達成目標の人数も意欲的であり、また、語学教育を専門領域と結びつけている点もよく考えられている。</p> <p>海外でのインターンシップ等において産業界との具体的な連携の取り組みが見られ、海外の大学との連携等、インターンシップ先企業の選定に工夫が見られる。</p> <p>しかしながら、理想が高い本構想については、このプログラムに学生がついてくるのかという疑問があり、カリキュラム内容が多いため消化不良になることも懸念される。また、「GSR 概論」の詳細が明確ではないが、これによって十分に GSR に対する学生の関心を得られるのか検討する必要がある。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	